



テーマID	591
タイトル	ペンシルロケットを作ろう
講師名	野村 堯雄

児童生徒の皆さんへ

「日本のロケットは約 70 年前に東大の糸川先生が研究を始めたときはたったの 2 3 cm だったんだ。
この教室ではそれと同じ大きさの模型を君たちが作って息で吹いて飛ばし、天井からぶら下げたビーチ
ボールを月だと思って当たれば月直陸成功！！ 宇宙についての勉強もするよ。」

ポイント

1. 材料は紙、ポリのホース切断、カラーテープ等で、学校と相談の上講師がどこまであらかじめ作るか決めます。作ったロケットは児童が持ち帰ります。
2. 宇宙の勉強は児童生徒の年齢によってレベルを変えてクイズ形式で行います。
3. 宇宙授業の記念として、児童生徒一人ずつに宇宙服を着てもらい写真を撮って印刷しフォトスタンドに入れてお土産にします。
4. ペンシルロケットの作り方、宇宙クイズなどはパワーポイントで説明します。
5. ある支援級で「児童がこんなに集中したのは初めて」と講評をいただきました。

